

誰にもその可能性はある
認知症の予防を始めよう
「認知症になったらよろしくネ」
言い合える関係づくりも

退職公務員新聞

一般財団法人日本退職公務員連盟
〒113-0034 東京都文京区湯島4-12-3
☎03(3822)1216 FAX03(3824)7779
https://nikkoren.net/
E-mail: yushima@nikkoren.info
12月号 毎月25日発行

理事会・第212回評議員会を開催

11月5日(金)理事会
・第212回評議員会が令和元年10月30日以来、対面で東京カールデンパレスで開催された。
冒頭、津島雄一(会長)は「日公連は、設立当初の精神を忘れず、しっかりと大事にかかえて仕事を前に進めたいと考えている。今日出席の皆さんのなお一層の奮闘を期待する。」と挨拶された。
その後、小松専務理事の会務報告があり、議長に奈良年永(青森県連会長)を選出し、評議員会は協議に入った。
協定事項
第一号議案
補欠評議員の選任
小川喜三郎(滋賀県連)が選任された。
第二号議案
令和4年度全国大会日公連事務局から、日程・会場・進行予定案が示され、本案は承認された。
10月25日(火)
会場・渋谷公会堂
第三号議案
決議文の承認
令和4年度の政府関係機関等への要望事項の基となる決議文(案)について、活発な意見交換の結果、三委員長会及び理事会での協議を重ねることになった。
第四号議案
令和3年度各種委員会委員の選任
事務局の提案の各委員が承認された。
報告事項
事務局から、令和3年度会員数調査結果について、また、令和3年度「伝統文化親子教室事業」の採択状況について報告があり、了承された。
組織表彰
令和2年度及び令和3年度全国大会中止に伴い、会員数調査に基づいて組織表彰が行われた。
令和2年度会員増による表彰
三重県連・沖縄県連
令和3年度会員増による表彰
山口県連
令和2年度比会員減2%未満による表彰
千葉県連・熊本県連
事務局から、退公連の組織の現状と会員減に伴う財政改善の試み(福利厚生事業の立ち上げ)について説明があった。
①高齢者の生活・行動に関する支援
②団体傷害保険への加入等の試案については、事務局でさらに細

活力ある長寿社会へ

公益財団法人医療科学研究所理事長 元人事院総裁 江利川 毅氏
日本の人口は近年減少局面を迎え、2065年には総人口が9000万人を割り、高齢化率は38%になるとの推計がある。その中で、高齢者人口を詳細に見ると65〜74歳は減る傾向にあり、85歳以上が増える。高齢者の定義を変えて社会の仕組みを工夫することで、社会保障費等が軽減されるのではないかと、高齢者の定義の見直しを迫られている。
長寿は人類の夢であり、我が国でそれが実現しつつある中で、課題と不安もまた大きくなっている。長くなると人生をどう生きるか、生きがいと増える経費をどう働き出すか。人類が過去に未経験の事態に対処することを迫られている。
965年頃国連が決めたもので医学的根拠は乏しい。現在の高齢者は10〜20年前と比べて、加齢による身体機能の低下が5〜10年遅い。「若返り現象」が見られる。超高齢社会の支え手として高齢者を捉え直す必要がある。
長寿を生きれば、生涯必要経費は増えていく。その分を働き出すために、自治体と共に長寿社会に見合った働き方、職住接近の働



江利川 毅氏

部を詰め、課題を洗い出して各種委員会等で検討することになった。
記念講演(別掲)
組織表彰受賞の県連



令和3年度 山口・千葉・熊本 令和2年度 三重・沖縄

基礎年金の目減り対策は慎重に

緊急要望
基礎年金の目減り対策として厚生年金の一部を回す案が、厚労省で検討されていることが判った。それによれば、厚生年金の給付水準がその分だけ将来下がることと予想されることから、日公連事務局は11月4日、表記の要望を厚労省年金課におこなった。
山口県退職公務員連盟事務局長 吉田和正

「つながり」を大切に!

山口県連は、この2年間会員数が微減にとどまってきた。その大きな理由は、各支部の地道な活動(子育て・高齢会員の慰問等)と勧誘努力にあるのは言うまでもない。
どのような努力が、A支部では、他の地域組織や現職公務員団体と協働で活動すること
B支部では、女性会員による女性退職者の勧誘、女性役員による活動の活性化で会員が増えた。小さなC支部は、こまめに声をかけ、生活相談などにも応じて、退会希望者の慰留につなげた。D支部では、退職教職員に偏る会員を



退公連

「女性の感覚をしっかりと受け止めていただき、自民党の組織団体との連携の幅を広げていきたいと思います」福田総務会長に岸田総裁が述べた言葉である。
「自由民主」より
●女性の発信力、行動力が会員増につながっている県連と通底するものがある。熊本県連のメガネ立てづくり、愛媛県連の笑いヨガは多くの人の心身の健康づくりと絆の強化に貢献する。福岡県連の「会員減少に悩むよりも行動の年へ」の訴えは、県連全体の活性化を示唆し、女性の活動家の出現のシナリオを予感させ、ワクワク感を持たせる。岸田総裁は自民党の変革と活性化には女性の力を引き出すことが重要と考えたのだから。日公連退公連も同様の願いを強く持つ。「誰がやるんだ」ではなく「私がやる」との決意をして動き出す。2〜3人と続く人は、必ず出てきて新たな活動を生み出すだろう。この些細なことから退公連の活性化と強化の兆しが見えてくると強く信ずる。(S・S)

人生三毛作の時代

退職後の人生が長くなくなった。現職時代に地域でボランティア活動に参加するのはどうか。退職後の三毛作の働き方も見えてくるだろう。その際、若い人と働く場の分担を考慮したい。
健康長寿を目指す
直近のデータによると、国民一人当たりの生涯医療費は2600万円、その半分以上が70歳以降の医療費である。平均寿命、健康寿命共に日本は世界で1

認知症・介護予防と社会参加

維持する為には
○フレイルの予防
等必須である。
認知症・介護予防と社会参加
介護ニーズは75歳から増加する。認知症は85歳頃から発症のケースが多い。
高齢者がスポーツ、ボランティアなどの社会参加が活発な地域ほど介護や認知症のリスクが低いと言われる。坂道が多い熱海市では他より健康な人が多く、移動手段が車がメインの地域は糖尿病が多いというデータ。

軽度の認知症は回復の可能性。生活習慣病の聴力の改善、糖尿病の予防、運動、特に、歩きながら算数の計算をすることなどが効果的と言われる。
長寿社会づくりの秘

決は個人が運動、食事睡眠等に関心を高め、自らの社会的役割を意識して行動すること。自治体が高齢者のその行動を支援する街づくりをすることにある。(文責日公連事務局)

整骨院もおススメ!
日本柔道整復師協同組合推奨
エミューオイルの配合量を増量しました
(エミューオイル+MSM+グルコサミン)
イージーリリーフ(1個50g)
●1個 2,970円(税込)
●お得な2個セット 4,752円(税込)
お申し込み・お問い合わせ
電話 無料通話(受付時間/月~金 9時~17時30分) ●電話による申込みは、
「退職公務員新聞を見た」と言ってください。
0120-391-023
FAX 無料通話(24時間受付)
0120-284-556
右のハガキ記入例を参考に、必要事項をご記入の上ご送付ください。
ハガキ 右の記入例を参考に、必要事項をご記入の上ご送付ください。
〒103-0002
東京都中央区日本橋馬喰町1-5-1
株ナカトミ エンジェル 退公連係
①イージーリリーフ
②個数
③郵便番号
④住所
⑤氏名(ふりがな)
⑥年齢
⑦電話番号
⑧お支払方法(代金引換)
⑨退職公務員新聞

元気に歩くために
塗ってマッサージ
●柔道整復師の資格を持つ佐藤さん。都内で治療院を開いて10年。3年ほど前から治療にエミューオイルを利用。お客様にも紹介して喜ばれています。スポーツ選手のお客様はトレーニングのあとはエミューオイルで体をケア。朝の散歩が日課の年配のお客様は元気に歩きたいので、散歩の後はエミューオイル配合のクリームで塗ってマッサージ。「エミューオイルはお客様にご愛用されていますね」と話します。
●エミューオイルとは:
皮下脂肪から抽出。英国のマラソン選手が利用することで知られるようになりました。
●エミューオイルの成分:
健康に良い不飽和脂肪酸が豊富です。また人の皮下脂肪に近く、よくなじみ保湿と清潔感を保ちます。本品は北海道で畜産されたエミューから抽出した、良質のエミューオイルを配合しています。
★今、ご希望の方に5gのお試しサンプルを進呈しています。「サンプル希望」とご連絡ください。
●お支払いはお届け時の「代金引換」のみとなります。送料は600円(税込)から。地域によっては異なります。11,000円以上のご注文は無料。8日以内の返品可。個人情報は商品の発送と当社の案内のみ使用。
気になるところが
とてやわらかく
塗って
マッサージ

人に支えられ 人を支える組織に

いざい退公連

長年活動を続けた保護司も京都市保護司連絡協議会会長を経験し、定年退職となり、地元
の地域体育振興会会長も後継者に引き継ぎ、人生のボランティア活動も終わったと思ってい
た矢先に、京都府退職公務員連盟会長に推挙され、家族と相談してお引き受けることにし
ました。

平成30年、会長の最
初の仕事は、京都府連
の財政の改善でした。
役員会はこの問題を提
示して意見を求め、年
2回発行の機関紙「情
報」への広告協賛を得
ようと、役員の人脈を
頼りに、退公連の趣旨
と実績、現在の活動を
紹介して回りました。
この協賛金をもとに、
昨年、京都府連の活動
のPR用に旗を外注で
業でも京都府連のアピ
ルをしているところ
です。府連恒例の事業
「わらべうた出前教
室」。現在はコロナ禍
で中断していますが、
終息すれば年間10〜12
校開催の予定です。子
育て支援推進部が小学
校に出向いて、京都に
伝わる「わらべ歌」を
指導しています。歌や
羽根つき、ボール遊び
を伝えるこの催しは見
るにも先生にも好評で
現在の年金

制度には長年、日公連
の先輩が深く関わって
います。「人に支えら
れ、人を支える」この
制度を次世代に伝える
のが我々の使命だと考
えます。京都府連はさ
らに組織を強化して、
その任に堪えるべく努
力してまいりたいと思
います。

私のおこころ
私たちは「とき
刻にめげず、歳に負け
ず！大切なそれぞれ
な範囲で貢献できる
ように、
懸命に生
きていま
す。この
組織に大
きな期待をして、精
一杯の努力を惜しみ
なく維持しながら駆
けて駆け抜ける努力
私たちが生活を支え
実・邁進させよう。

奈良県退職公務員連盟会長 川端 政義
出しゃつて生活を
爽快感と達成感で満
たし、今よりは次へ
とこの若さで一層充
実・邁進させよう。

40枚作製し、厚手のビ
ニールの黄色の生地に
写真の文言を記載しま
した。この旗を3日間
かけて、車で府内の京
丹後・舞鶴等の国道筋
JR福知山・亀岡・宇
治・木津の各駅前、そ
の他府営・市営住宅に
設置して、退公連の活
動を地域に広めていま
す。また、それぞれの事
業でも京都府連のアピ
ルをしているところ
です。女性部は年1回の
各支部女性部の活動を
紹介する「風」を発行
して、地域と
の交流を進め
ています。「そ
ば打ち大会」
「お茶会とコ
ーラス」など
の記事で楽し
い中に充実感
を感じさせま
す。



ツリサゲハタ 京都府内各所に

日本退職公務員連盟
新井一裕副会長逝去
しばらこ養生、加
療中の氏は11月21日、
87歳の生涯を閉じられ
ました。葬儀は26日、
さいたま市内の葬儀場

で家族葬で執り行われ
ました。
新井氏は埼玉県庁で
環境部長等数々の要職
を歴任され、埼玉県退
職公務員連盟では長年
事務局長を務められ、
その後会長に推されて
組織の強化、県連「会
報」の発刊に尽力され
ました。

特に、「人生100年時代
からの要請」の内容・
形式に行政職の感覚を
盛り込むことに努力さ
れ、「われらの信条」の
理念を具体化すること
に力を注がれました。
ご冥福を祈ります。

会員の広場

家庭菜園のおまけ

栃木県退職公務員連盟 柏村 祐司

会員の中には、家庭菜園
を楽しんでいる方が多いか
ら、虫もやって来る、冬に
と思う。かきう私もその
一人である。

我が家は、宇都宮市の市
街地の西の外れ、宅地と畑
が混在する所である。そん
な我が家の隣に三反歩程の
畑がある。地主は高齢を理
由に耕作を止めた。ところ
が地主は、その後も耕運機
で畑を耕している。聞けば
雑草が生えるのを防止して
いるのだという。雑草が伸

びれば種は周辺に飛び散
り、虫もやって来る、冬に
は野火の恐れもある。そん
な迷惑を隣人に掛けたくな
いこのことであつた。

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

近年、隣近所が疎遠にな
り、地域社会の崩壊が危惧
されている。ところが家庭
菜園仲間、畑の草が伸び
れば、体の具合が悪いので
はと皆が心配する。家庭菜
園は、コミュニティ作りの
場でもあるという、思いも
かけないおまけまでつい
た。

が地主は、その後も耕運機
で畑を耕している。聞けば
雑草が生えるのを防止して
いるのだという。雑草が伸



家庭菜園が、コミュニティ作りに

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

近年、隣近所が疎遠にな
り、地域社会の崩壊が危惧
されている。ところが家庭
菜園仲間、畑の草が伸び
れば、体の具合が悪いので
はと皆が心配する。家庭菜
園は、コミュニティ作りの
場でもあるという、思いも
かけないおまけまでつい
た。

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

近年、隣近所が疎遠にな
り、地域社会の崩壊が危惧
されている。ところが家庭
菜園仲間、畑の草が伸び
れば、体の具合が悪いので
はと皆が心配する。家庭菜
園は、コミュニティ作りの
場でもあるという、思いも
かけないおまけまでつい
た。

家庭菜園が、コミュニティ作りに

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

近年、隣近所が疎遠にな
り、地域社会の崩壊が危惧
されている。ところが家庭
菜園仲間、畑の草が伸び
れば、体の具合が悪いので
はと皆が心配する。家庭菜
園は、コミュニティ作りの
場でもあるという、思いも
かけないおまけまでつい
た。

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

家庭菜園が、コミュニティ作りに

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

近年、隣近所が疎遠にな
り、地域社会の崩壊が危惧
されている。ところが家庭
菜園仲間、畑の草が伸び
れば、体の具合が悪いので
はと皆が心配する。家庭菜
園は、コミュニティ作りの
場でもあるという、思いも
かけないおまけまでつい
た。

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

家庭菜園が、コミュニティ作りに

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

近年、隣近所が疎遠にな
り、地域社会の崩壊が危惧
されている。ところが家庭
菜園仲間、畑の草が伸び
れば、体の具合が悪いので
はと皆が心配する。家庭菜
園は、コミュニティ作りの
場でもあるという、思いも
かけないおまけまでつい
た。

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

家庭菜園が、コミュニティ作りに

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

近年、隣近所が疎遠にな
り、地域社会の崩壊が危惧
されている。ところが家庭
菜園仲間、畑の草が伸び
れば、体の具合が悪いので
はと皆が心配する。家庭菜
園は、コミュニティ作りの
場でもあるという、思いも
かけないおまけまでつい
た。

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

家庭菜園が、コミュニティ作りに

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

近年、隣近所が疎遠にな
り、地域社会の崩壊が危惧
されている。ところが家庭
菜園仲間、畑の草が伸び
れば、体の具合が悪いので
はと皆が心配する。家庭菜
園は、コミュニティ作りの
場でもあるという、思いも
かけないおまけまでつい
た。

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

家庭菜園が、コミュニティ作りに

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

近年、隣近所が疎遠にな
り、地域社会の崩壊が危惧
されている。ところが家庭
菜園仲間、畑の草が伸び
れば、体の具合が悪いので
はと皆が心配する。家庭菜
園は、コミュニティ作りの
場でもあるという、思いも
かけないおまけまでつい
た。

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

家庭菜園が、コミュニティ作りに

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

近年、隣近所が疎遠にな
り、地域社会の崩壊が危惧
されている。ところが家庭
菜園仲間、畑の草が伸び
れば、体の具合が悪いので
はと皆が心配する。家庭菜
園は、コミュニティ作りの
場でもあるという、思いも
かけないおまけまでつい
た。

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

家庭菜園が、コミュニティ作りに

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

近年、隣近所が疎遠にな
り、地域社会の崩壊が危惧
されている。ところが家庭
菜園仲間、畑の草が伸び
れば、体の具合が悪いので
はと皆が心配する。家庭菜
園は、コミュニティ作りの
場でもあるという、思いも
かけないおまけまでつい
た。

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

家庭菜園が、コミュニティ作りに

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

近年、隣近所が疎遠にな
り、地域社会の崩壊が危惧
されている。ところが家庭
菜園仲間、畑の草が伸び
れば、体の具合が悪いので
はと皆が心配する。家庭菜
園は、コミュニティ作りの
場でもあるという、思いも
かけないおまけまでつい
た。

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

家庭菜園が、コミュニティ作りに

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

近年、隣近所が疎遠にな
り、地域社会の崩壊が危惧
されている。ところが家庭
菜園仲間、畑の草が伸び
れば、体の具合が悪いので
はと皆が心配する。家庭菜
園は、コミュニティ作りの
場でもあるという、思いも
かけないおまけまでつい
た。

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

家庭菜園が、コミュニティ作りに

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

近年、隣近所が疎遠にな
り、地域社会の崩壊が危惧
されている。ところが家庭
菜園仲間、畑の草が伸び
れば、体の具合が悪いので
はと皆が心配する。家庭菜
園は、コミュニティ作りの
場でもあるという、思いも
かけないおまけまでつい
た。

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

家庭菜園が、コミュニティ作りに

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

近年、隣近所が疎遠にな
り、地域社会の崩壊が危惧
されている。ところが家庭
菜園仲間、畑の草が伸び
れば、体の具合が悪いので
はと皆が心配する。家庭菜
園は、コミュニティ作りの
場でもあるという、思いも
かけないおまけまでつい
た。

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

家庭菜園が、コミュニティ作りに

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

近年、隣近所が疎遠にな
り、地域社会の崩壊が危惧
されている。ところが家庭
菜園仲間、畑の草が伸び
れば、体の具合が悪いので
はと皆が心配する。家庭菜
園は、コミュニティ作りの
場でもあるという、思いも
かけないおまけまでつい
た。

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

家庭菜園が、コミュニティ作りに

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

近年、隣近所が疎遠にな
り、地域社会の崩壊が危惧
されている。ところが家庭
菜園仲間、畑の草が伸び
れば、体の具合が悪いので
はと皆が心配する。家庭菜
園は、コミュニティ作りの
場でもあるという、思いも
かけないおまけまでつい
た。

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

家庭菜園が、コミュニティ作りに

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

近年、隣近所が疎遠にな
り、地域社会の崩壊が危惧
されている。ところが家庭
菜園仲間、畑の草が伸び
れば、体の具合が悪いので
はと皆が心配する。家庭菜
園は、コミュニティ作りの
場でもあるという、思いも
かけないおまけまでつい
た。

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

家庭菜園が、コミュニティ作りに

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。

近年、隣近所が疎遠にな
り、地域社会の崩壊が危惧
されている。ところが家庭
菜園仲間、畑の草が伸び
れば、体の具合が悪いので
はと皆が心配する。家庭菜
園は、コミュニティ作りの
場でもあるという、思いも
かけないおまけまでつい
た。

家庭菜園は、1区画が間
隔、耕作者同士の会話も交
わされる。話題は、菜園に
関する情報交換である。そ
うした中で感謝祭の酒宴を
3月1日家庭菜園が開所さ
れた。

応募者の殆どは、元サラ
リーマンであり、鋤を持つ
たことすらない農作業素人
である。当初は、地主から
手ほどきを受けながらの耕
作である。したがって野菜
もろくに育たず、満足する
程の収穫もできない。